船を一般宛有し十五名内外の漁夫を雇傭し殆ど船に漁夫は安房、及城水方面より多く傭はるゝものなりと云ふ

今大正十一年末に於ける船主を漁業組合及町役場の調査に依りて示せば次の如し

船主氏名	居住地	船頭
吉田松之助	大字松部	
宮梨又造	〃	
宮梨四郎吉	〃	
保崎吉郎松	大字浜勝浦	
松田角蔵	〃	中村勘造
宮梨庄右郎	〃	
児安庄右郎	〃	
漢田鉄吉	〃	
石幡雀松	〃	松田吉郎松
大田好太郎	〃	
吉野力太郎	〃	吉田勘七

前記ノ外浜勝浦ニハ石油菱物採船一艘アリテ船主ハ東京方面ノ者ラシキモ漁業組合ニテハ営業上ノ都合アリトテ姓名ヲ發表セズ

尚串浜ニハ浜船二艘アリテ何レモイワシ漁期ニ他地方より賃借ノモノナリ

勝浦町に於ける総人口は大正十一年末調査に依れば七、二〇九名にして漁夫は六〇〇名内農、商と兼業